

令和3年度 我が校の学ぶ力向上策(実施計画)

【市町 目標】

○学校教育令和の四改革「マネジメント改革」 教科マネジメントやカリキュラムマネジメントを通して、指導と評価の一体化を目指した授業づくりを行い、子どもの学ぶ力を向上させる。

【学校 目標】

教科マネジメントやカリキュラムマネジメントを通して、問題発見・解決型の学習および指導と評価の一体化を目指した授業づくりを行い、仲間とともに主体的に学ぶ子どもや、いのち・人権を大切にする子どもを育成する。

【現状と課題】

- 視点1 基礎的な技能や知識は身につけているが、問題解決に向けて自ら考え主体的に学ぶ姿勢に欠ける。
- 視点2 自分の考えを述べたり新しい方法を試したりする場面で躊躇する姿が見られる。
- 視点3 地域との連携した学びは環境学習を中心に進んでいるが、教職員個人や分掌チームが学校運営に参画する場面が少なく、所属意識・連帯意識の醸成が必要である。

取 組		
視点1	視点2	視点3
学びを実感できる授業づくり	学ぶ意欲を引き出す学習集団づくり	子どものために一丸となって取り組む学校づくり
【取組事項】	【取組事項】	【取組事項】
○校内研究の充実 (子どもの主体的・対話的・深い学びを生む授業づくり) ・4つの視点からの授業構成 ・授業の共通実践・1人1授業 ○ICTを活用した授業の推進 ・校内でのICT研修 ・ICT支援員との積極的な連携	○受容的協力的学級・学校風土の醸成 ・「話し方・聞き方」の共通実践 ・児童会組織・学級会活動による話し合い活動の推進 ○学習習慣の確立 ・学習中のルールの徹底(学びのユニバーサルデザイン) ・「家庭学習の手引き」(家学週間) ・漢字検定に向けての取り組み	○教育観・学力観の共有 ・校内研修の充実 ・学校マネジメント会議 ・業務改善の推進 ○家庭や地域との密接な連携 ・環境教育を軸とした地域協働学校 ・学校だより、HP等

その他 取組事項

- 学習環境の充実 ・学校図書館の活用 ・音読教材「ことばのたからばこ」活用
- パイオニアプラン「図工大好き東っ子」

取組の評価

※プランに示した数値目標は、県教育委員会の取組の指標です。学校の評価指標は、それぞれの課題等の状況に応じて設定することが重要です。

	取組事項	評価指標	1回目評価	2回目評価
全体		・児童アンケート「学校は楽しい」「学校の勉強(授業)はわかる」の肯定率80%	未実施	
視点1	・主体的・対話的・深い学びを生む授業実践 ・ICTを活用した授業の推進	・「主体的学び」「自信・意欲」に関する児童アンケート(独自)の肯定的回答 70%	B	
視点2	・「話し方・聞き方」の共通実践、自治的活動の推進 ・学習習慣の確立に向けた、学びのユニバーサルデザイン化	・学級ソーシャル・キャピタルに関する数値が有意に向上(かつ3.8ポイント) ・家庭学習の時間「10分×学年」以上 80% ・漢字検定合格率90%	B	
視点3	・自発的・自治的校内研修の実施 ・地域環境教育の充実(地域人材活用・学習成果交流)	・研修に関する職員評価の肯定的回答80% ・職員間ソーシャル・キャピタルに関する数値が有意に向上(かつ3.8ポイント以上) ・地域と連携した環境教育に関する職員アンケートの肯定的回答率 80%	B	
その他	・図画工作科教育の充実	・児童や職員アンケートの図画工作科教育に関わる設問に肯定的に回答する 80%	B	

評価:【達成状況 90%以上→A 70%以上90%未満→B 70%未満→C 時期→1回目:9月 2回目:2月】

今年度の取組の課題

--